

社会貢献

リコーグループは、「良き企業市民」として社会課題の解決に貢献するために、グループ・グローバルで共通の基本方針を掲げ、重点分野を定めて社会貢献活動を行っています。各グループ会社の強みや人材・リソースを活かし、志を同じくするステークホルダーとのパートナーシップを築きながら、地域・社会の持続的な発展を目指して活動を推進します。

プリンテッド・メモリーズ プログラム(ヨーロッパ) >1

2017年9月、リコーヨーロッパは、アルツハイマー病や認知症に罹患した人々を支援するプリンテッド・メモリーズ プログラムを開始しました。

本プログラムでは、患者の家族や友人がデジタル写真をアップロードすると、患者に宛てた絵葉書を作成できるツ

ルを提供しています。送られた絵葉書を通じて患者は親しい人々とのつながりを思い出すことができるとともに、集まった費用はアルツハイマー病研究の資金として役立てられます。2018年は800人以上の社員が参加し、約10万ポンド(約1,330万円)の資金調達を実現しました。

また、病気への理解を深めるために、短編映画「Dementia Uncovered」を共同制作しています。



リコーグローバルSDGsアクション2019(シンガポール) >2

リコーアジアパシフィックでは、2019年5月に国民参加の円卓会議を開催しました。

「SDGs 13:気候変動への対策」に焦点をあて、「廃棄物ゼロを目指して」というテーマを深く掘り下げました。また、個人や団体に対して積極的な環境活動の取り組み宣言の登録も呼びかけました。

リコーグループでは、

国連の定める「世界環境デー」の6月5日を、地球環境について考え行動する環境イベント「グローバルエコアクション」として2006年より実施してきました。2019年より、名称を「リコーグローバルSDGsアクション」とし、脱炭素社会の実現にむけた温暖化対策等のエコアクションのみならず、広くさまざまな社会課題の解決についてグループ社員が一体となって考え行動することで、SDGs達成にむけた貢献を加速していきます。1年目となる2019年は、世界中のグループ会社においてそれぞれの社会課題に対してお客様や地域と連携した取り組みが行われました。



未来を担う次世代の育成

Intel ISEF (国際学生科学技術フェア) >3

リコーUSAは、将来の知識創造を担う学生の技術コンテスト、Intel ISEF >1のメジャースポンサーを2005年より務め、優れた研究への表彰・奨学金贈呈を行っています。

市村自然塾 関東 >4

「生きる力を大地から学ぶ」を基本理念に、農作業を中心とした自然体験活動、共同生活を通じて子どもたちの成長を支援しています。

リコー・サイエンスキャラバン >5

子どもたちに科学を好きになってもらう機会を提供することを目的に、リコーグループの人材と技術をベースとした科学実験プログラムを開発・運営し、全国の科学館などで実験教室を行っています。



1 Intel ISEF
Intel International Science and Engineering Fair

Intel
米国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。



詳しくはWEB

- 1 プ린テッド・メモリーズ プログラム www.printed-memories.com/
- 2 リコーグローバルSDGsアクション2019 jp.ricoh.com/info/2019/0530_1/
- 3 持続可能な社会の発展に貢献する学生の研究を支援 jp.ricoh.com/ecology/communication/stakeholders/08_01.html
- 4 市村自然塾 関東 www.szj.jp
- 5 リコー・サイエンスキャラバン www.kouken.ricoh/science_caravan/